



大和特別支援だより

第 3 号 令和 4 年 3 月 2 4 日 (木) 発行

徐々に春の気配が色濃く感じられるようになりました。本年度も終わりが近づき、子ども達も進級への思いが膨らんでいることと思います。来年度もご理解・ご協力を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



「絆」

学校長 橋間 弘輝



日頃より、本校教育へのご理解・ご協力を感謝申し上げます。3月10日に高等部、15日に中学部、小学部の卒業証書授与式を挙げていたしました。そして本日24日は、在校生の修了式を無事終えることができました。

今年度も新型コロナウイルスの影響を大きく受けましたが、児童生徒たちは、それを吹き飛ばすかのような学校生活を見せてくれました。一生懸命頑張る姿には、こちらが勇気づけられて頑張らねばと思うことがたびたびでした。

「令和」という元号になり、まる3年が経とうとしています。私たちは「災害などがない平和で安心できる時代」を望んでいましたが、令和元年と3年は、佐賀県でも大雨や台風に見舞われ甚大な被害が出ました。令和2年からは世界中で新型コロナウイルスが流行し、現在も私たちを恐怖におとしめています。

このような困難に直面したときに、人と人の助け合いや支え合いが、いかに重要なものであるかを再認識させられています。今だからこそ、児童生徒の皆さんにも「絆」を大切に生活を送ってほしいと思います。

今年度も終わりに近づきました。令和4年度は、コロナウイルスも終息し、安心して暮らせる年になることを切に願います。今後とも大和特別支援学校へのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



卒業証書授与式



高等部第45回、小学部・中学部第49回の卒業証書授与式を学部別に行いました。

厳粛な雰囲気の中、小学部17名、中学部31名、高等部35名の卒業生が立派に卒業証書を受け取りました。

4月からは、新たな環境で新しい仲間との生活がスタートします。大和特別支援学校での思い出を胸に、これまで身に付けたことを生かしながら、それぞれの場所で活躍されることを願っています。ご卒業おめでとうございます。



小学部



学部全体で集まる行事や校外学習などは中止や制限されることも多く、3学期は学級単位での活動になりましたが、85名の児童は毎日楽しく、元気に頑張った一年となりました。

1年生は、毎日が初めての活動でドキドキワクワクの一年間でした。学校生活に慣れて、授業で先生の話聞く姿や勉強に向かう姿は、入学当初からは見違えるようです。初めての学習発表会ではみんなが大好きな電車に乗って「GO! GO! GO!」と楽しみながら、ダンスや特技を発表することができました。2年生は、図工、音楽、体育の学習が始まり、新しい勉強にもわくわくしながら取り組みました。夏には初めて学校のプールに入ることができ、大喜びの子ども達。滑り台やフロート、ビート板など、思い思いに楽しみました。その他にもいろいろなことにチャレンジして、生き生きとした笑顔をたくさん見ることができました。3年生は、相手のことを考えて手紙を書くことに挑戦しました。今年も会えなかった川上小学校の友達や日頃お世話になっている先生方へ写真や文章で思いを伝えました。4年生は、「虹」をテーマにした学習に取り組みました。図工では絵

の具を混ぜて色を作り、7色の虹を描きました。音楽では、「虹」の曲に合わせた手話に挑戦したり、キーボードやハンドベルを使った合奏をしたりしました。虹のようにそれぞれの色を発揮し、協力したり互いに高め合ったりすることができた一年でした。5年生は、高学年を意識して、牛乳パックを再利用したハガキ作りのお仕事に取り組みました。みんなで役割分担をして作ったハガキにそれぞれの思いを書き自宅に郵送し、お仕事のお給料で買い物にも行きました。秋は大和中央公園や馬ひろば、落ち葉拾いに近くの神社にも行き、貴重な校外での学習となりました。6年生は、「元気・笑顔・なかよし」をモットーにいろいろなことにチャレンジしました。特に学習発表会では、最高学年として、素晴らしい出し物を披露し、立派な姿を見せることができました。

このような学校生活の一つ一つの経験が積み重なって、子ども達は大きく成長しています。これも保護者の皆様のご協力や関係機関の皆様の支えによるものだと思います。本当にありがとうございます。これからも温かく見守ってくださいますよう、よろしくお願いいたします。



中学部

令和3年度、中学部は96名でスタートしました。今年度もコロナ禍のためいろいろな行事や学習が延期、縮小あるいは中止を余儀なくされました。子ども達も戸惑うことが多かったと思いますが、その中でもそれぞれの役割を立派に果たしてくれる姿に成長を感じました。

3月1日の「3年生を送る会」は中学部全員が集まることはせず、それぞれの学年からのビデオメッセージや出し物の映像を各教室で視聴しました。3年生は下級生からの心のこもったプレゼントやメッセージを感慨深い様子で受け取ったり、歌や手話、ダンス、合奏などの出し物をじっと鑑賞したりしていました。また、思い出のスライドショーを見ながら、3年間の懐かしい出来事を振り返っていました。

中学部の卒業生31名は、本校の高等部へ進学します。新しい先生方や仲間と元気に笑顔で過ごせることを願っています。2年生27名、1年生36名も4月から次の学年へと進みます。さらに成長できるように引き続き全力で指導・支援を行っていきます。

保護者の皆様には、この1年間温かく見守っていただき本当にありがとうございました。これからもどうぞよろしくお願い致します。



高等部

今年度、高等部は124名でスタートしました。そのうち、3年生は35名でした。ここ数年の中では一番少ない生徒数でした。昨年度から引き続き、校舎改築工事や新型コロナウイルスの影響で、限られた環境の中で制限を受けながらの1年だったと思います。しかし、そういう逆境の中でも先生たちの指示を熱心に聞いて自分たちがやるべきことをしっかりやっていました。学習発表会や就業体験など行事等では厳しい条件の中、立派に最後までやり遂げることができたと思います。社会に旅立つ生徒たちにとってはきっと自信になったことだと思います。また、昨年度から延期になっていた修学旅行に行けたことは、良い思い出になったのではないかと思います。

今年度の卒業式も、学部別で行いましたが、一人一人の笑顔と自信に満ちた姿が頼もしく見えました。このように生徒が大きく成長できたのは、保護者の皆様をはじめ事業所や関係機関の方々のご理解とご支援があったからだと思います。本当にありがとうございました。

卒業おめでとう！

